



魔女様の

息子<sup>こども</sup>だけど

本文 38P

お互い  
好き合ってるなら

問題ないですよね!

じゃ  
問題

魔女様  
と僕

あー...

ドク

ガク



あなたの好意は嬉しいよ…

ただそれは母親としてだ

だからあなたの気持ちには応えられないよ



僕が…

父様と魔女様の子供？



そうだ

ズド



悪いねこんな形になって…

ただあなたには正直に伝えた方がいと思ったんだ



記憶は消したよ

ああ2人の希望だったからね

その事って父様と母様は知らないんですよ…



そうじゃなきゃ諦めつかないだろ？

あなたは見かけによらず頑固だからね



じゃあ  
問題ないです

魔女様  
僕とお付き合  
してくださ

プッ!

ブッ  
ブッ

キョッ  
ハッ

カッ  
カッ



大アリだ  
バカ息子!

はいでも誰も  
知らないなら  
問題ないかと



ば、バカもの!  
話を聞いてたのか?

そもそも私達は  
親子だと...



でしたら  
試して  
みませんか?

ズ  
ズ



何が問題  
なんですか!

お互い好意を  
抱いているなら  
いいじゃないですか!

良くないだろう!

そもそも  
その好意の  
質がだな...

愛があれば問題  
ありません!

たとしても  
越えられない  
一線があるだろう!



...はあ?



こんな事  
突っぱねるべき  
なのにね…



何やってるんだか  
私は…



はい

…最後にもう一度  
確認するけど  
本気かい？



ほら…きな

本気なんだね

あの人と  
同じ目…

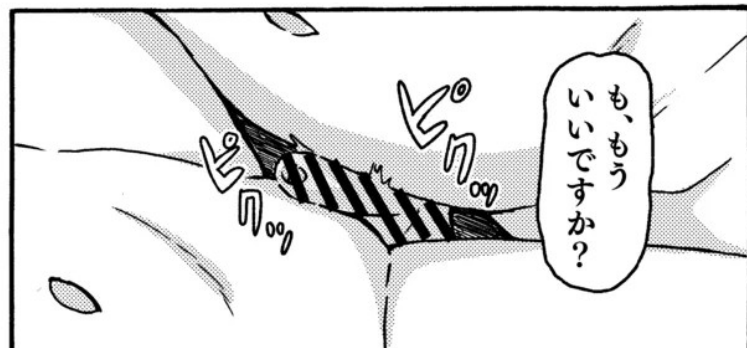
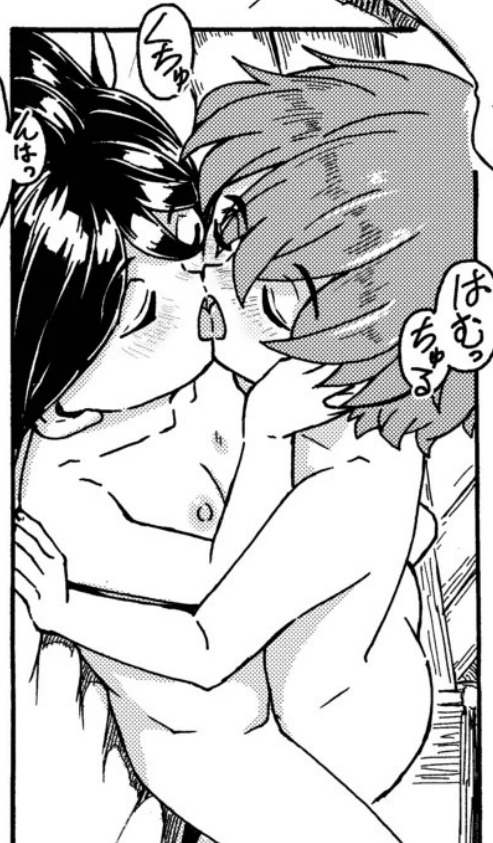
駄目だね…私は

まだあの人を  
忘れられないのか…



『お母さん』が  
相手してあげるよ

ヒュッ





こら  
焦るんじゃないよ

女は準備が必要  
なんだからね

ほら…  
こうやって

しっかり  
ほぐして  
やるんだよ

はぁ…

上手だよ  
エディ…

全く…自分が  
嫌になるね

なんだかんだ  
乗り気じゃないか

実の息子に  
求められて…

こんな気持ちで…

ドキ

ドキ

ホッ

くちゅ

くちゅ

ん

くちゅ  
くちゅ

ドクン







そのまま  
ナカに出しな...

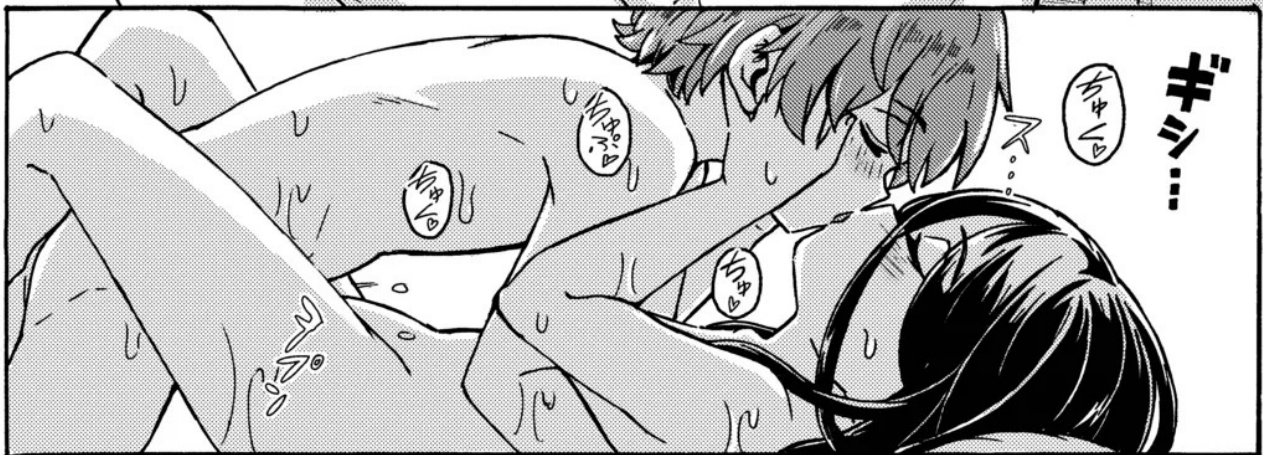
今度は  
逃げないよ

あなたの気持ち  
ちゃんと  
受け止めるから

あんたが  
愛想尽かすまで

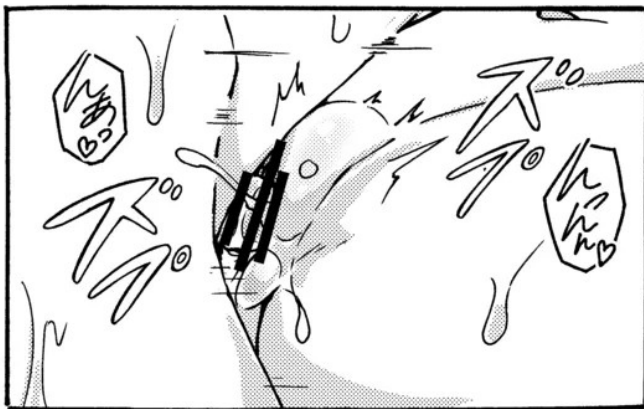
...リコ様

あつこ様  
一緒...  
5047...



ギシ...

あつこ...





私になんとかするさ...



ああ... この先大変だろうけどね

ん... リコ様... これで僕たち



リコなら  
安心だね  
そうね  
ウフウ

拍子抜けするほど  
あっさりだったねえ



またこの街に  
戻ってくることに  
なるとはね…

最悪  
駆け落ちぐらい  
考えてたんだけど



とはいえ…厳しい  
条件はあるには  
あるんだけど…

駆け落ちなんて  
甘い考えだったね…

リコ様



開店の日も  
せまってるんですよ

父様の支援なしで  
自立しないと  
いけないんですから

サボってないで  
準備進めましょう

ちゃんと  
幸せにして  
みせるさ

悪い悪い

今行くよ

今度こそ  
家族としてね

## 名前：リコ・ソフィア・ガードナー 魔女(魔法師)

### ・キャラ設定

ガードナー家は庭師の家系で、  
世代をかけて現在は魔法師の家系。  
ミドルネームは師匠の名前を継承しています。

専門は植物から治療薬など人体に  
作用する薬の開発と研究。

チャップマン家とは古くから商品を  
独占的に卸す代わりに、研究費の支援を  
してもらっています。

### ・キャラストーリー

エディの生みの親。子供の出来にくい  
チャップマン夫妻の相談を受け、最終的に  
代理出産でエディを産みました。

現在は代理出産の件をきっかけに、  
チャップマン家の商店から離れ、  
街のはずれで研究と薬屋をしています。

エディの父ウエルとは幼馴染で  
想いを寄せていたのを今もなお引きずって  
います。(詳しくはプロローグと前日譚で)



**名前：エドワード・チャップマン**  
**商家の息子。魔術の勉強中。**

### ・キャラ設定

愛称はエディ。  
父・ウェルと魔女・リコの子供です。

そのことに関しては、リコ以外の記憶を改竄してなかったことになっており、チャップマン夫妻の実の子供として育てられました。

姉のドロシーとは異母姉弟になります。

### ・キャラストーリー

商人見習いの姉・ドロシーの付き添いで、リコの薬屋に訪れた際に、リコに一目惚れしました。

魔術師としての勉強をしたいという名目で結構な頻度でリコのお店に通い手伝いなどをしています。

一度告白して振られてますが、諦めきれずアタックを続けてます。詳しくはプロローグで。







おや…

もうこんなに腫らして…

嬉しいね…

リコ様はいつも素敵ですから…



本当にいい子だねあんたは…

あー

あー



出したくなったらいつでも出しなよ

今日はたっぷり時間があるからね…



勿体無いね...

すごい量...

あぁ... じり

り、リコ様...

あぁ

はあ

はあ

今日はお母さんが スッキリさせてあげるからね

濃い味...  
随分溜まっていたみたいだね...

はあ

はあ









はあ？

エディは「ママ」の  
好きだって…  
確かにドロシーがっ

違うのかい!?

!?

大体察せます…

姉様…物売るためなら  
適当なことばっかり  
言うので…

ここだけの話  
エディってかなり  
スケベなんですよ

姉・ドロシー  
お店も  
順調そう  
ですし…  
この衣装で  
売ったらきっと  
喜びますよ

本当に  
バカだね私は…

仕事も立て  
込んでどうか  
してたのかね…

いえ…

姉様そういうとこ  
つけ込むのも  
うまいので…

はあ…全くあの子には  
敵わないね…

だいたい汚したけど  
なんとかして  
あの子に引き取らせ…  
エッ!

えっあの…

た、多分無理ですよ  
姉様ですし…

あと、その…ッ

お、お似合いましたし  
今後も利用して良いと  
僕は思います!

本当あの子には  
敵わないね…

スケベじゃないか  
ロロ

**名前：ウエル・チャップマン**  
**商人。チャップマン家当主。**

**・キャラ設定**

商家であるチャップマン家の  
長男として生まれ家を継いだ。

自分がそうしたように  
子供たちにも家を継いで  
繁栄させて欲しいと願っている。

**名前：ハンナ・チャップマン**  
**ウエルの妻。**

**・キャラ設定**

大らかで優しい女性。

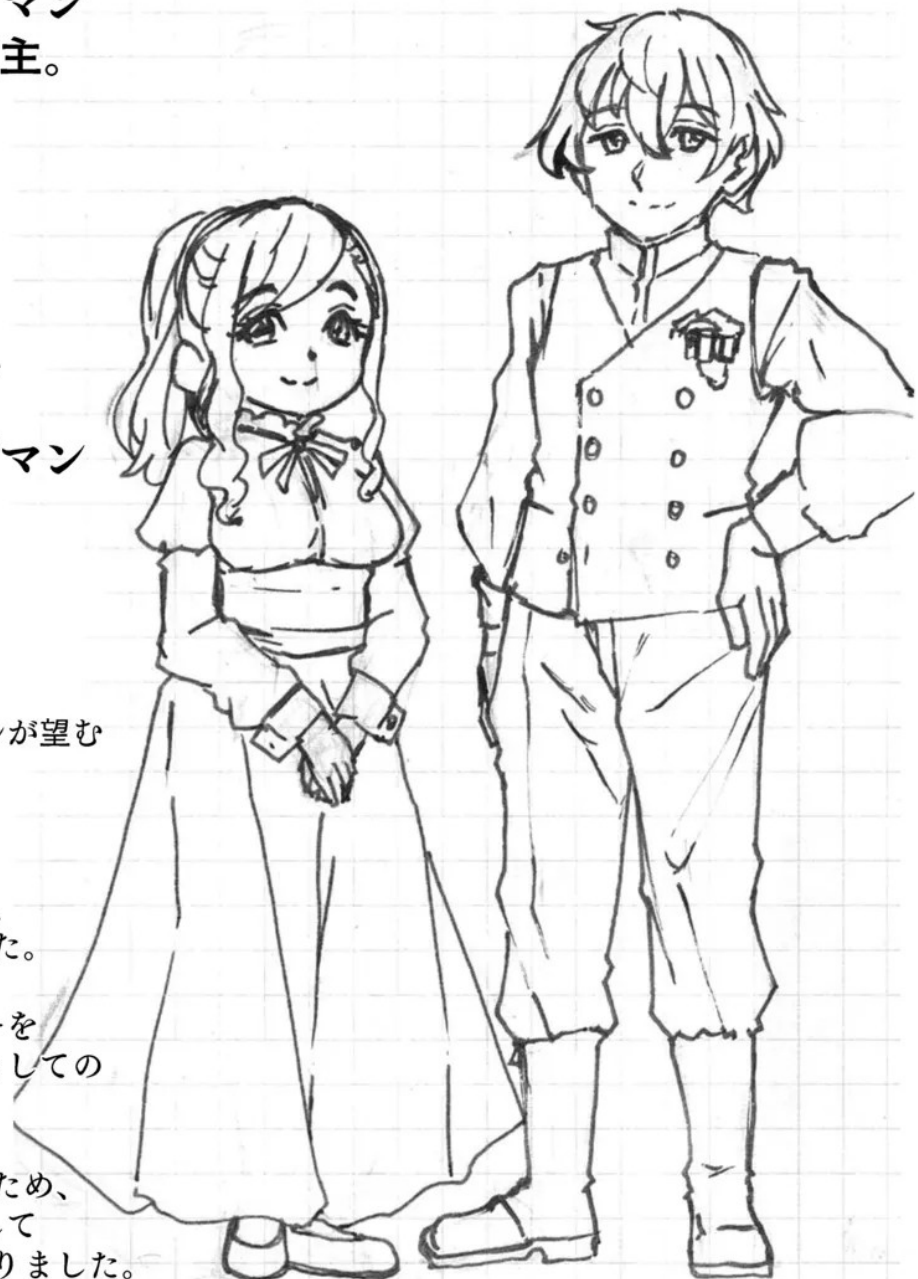
ウエルをよき理解者で、  
代理出産に件に関しても、ウエルが望む  
ならと迷わず受け入れた。

**・キャラストーリー**

子供の出来にくかった夫妻は、  
リコに不妊治療をお願いしました。

結果第一子として娘・ドロシーを  
授かりましたが、ウエルは後継としての  
男子を求めました。

これ以上の治療は危険だったため、  
代わりにリコが産み、記憶を消して  
二人の子として育てることになりました。



**名前：ドロシー・チャップマン**  
**商人見習い。**

**・キャラ設定**

エディの異母姉弟。

母に似て明るく大らかで、人たらし。  
父に似て商才に溢れ、がめつい。

当時幼かったため記憶処理は  
されていない。実はエディが  
産まれた時の事を覚えている。

**・キャラストーリー**

その人柄と商才で独自の販路を  
築いていて、日々様々な場所へ足を  
運んでいます。

その過程で非常に質のいい薬品の  
話を聞きリコの元へ訪れました。

現在は利益拡大を狙って  
エディとリコをくっつけようと  
画策中。





どうだい  
調子は？

少し動悸がします  
それと…

それと？

あの…下腹部が  
腫れている感じが…

ギチ  
ギチ



恥ずかしがる  
ことはないよ  
エディ

新薬の実験  
だからね

変化は細かく  
伝えてくれた方が  
助かるよ



それに気をつけて  
いるとはいえ

何が起きるかは  
わからないからね

そう…  
でしたね

危険性がある  
って仰ってました  
もんね…

あれ？そういえば  
何の薬か聞いて  
なかったような…

あれ？そう  
だったかい？





私に向けられたものかい？

その欲望は…

どうだい？

ドクン



?!

身体の反応に集中して…

エディはそのまま

おっと…  
こういう恣意的な誘導はよくないか…

ガバ

ギン



おや早速効いてきたようだね

遠慮は  
いらないよ

エディは  
どうした…

マ…

ママ…

ッ!?

と、とんでもない  
のがきたね…

マ、ママに甘えたく  
なったのかい？

歳の割にしっかり  
してるとは  
思ってたけど

まだまだ  
甘え足りないって  
ことなのかね？

ママ…おっばい

おっばい

ちょっと  
待ちな…

今おっばい  
出してあげるから…

ママ…

ママ



んっ!

え、エディ!

もう…  
この子ったら  
どうだい?  
ママのおっぱいは

んっ

が

ちゅ

なんだろう…  
吸い方が

弄り方が…

ママの  
おっぱい…  
ピンって  
なってる…



おいしゅう…

なんか甘えたい  
とはまた  
違うような…

あん

んっ

んっ



あつまずい…  
これイっちゃ…



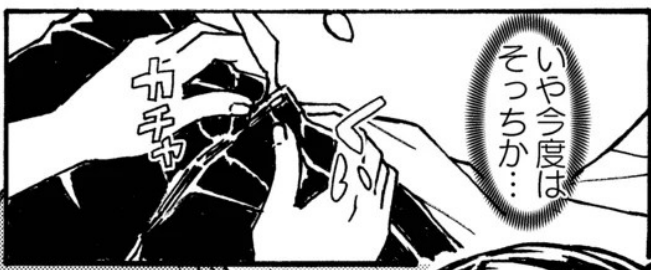
これで…  
終わりがいっ?

おちっ?



そもそも  
そんな薬なんて…

それも  
そうか…



いや今度は  
そっちか…



思ったより  
普通の行動だね…



興味だ…

まああつ!!

女性の  
身体への…

ドキ

すごい  
締まる…

この所押すと  
ギュって…

それにお汁が  
さっきよりも

ど、どんな味  
なんだろ…

それと…

実の母親に  
対してのッ

それが入り  
混じってるんだ…

だから  
こんな…

ビクッ





おかしな事  
ばっかりッ!

んあああ  
あああ!!

ブクッ



色々と溜まっていた  
のかも知れない

はむ  
ちゅるる

実の母親と  
こんな関係に  
なってる...



別の所から  
吹き出した...

すい...



もっと  
知りたい

ママの事...

教えて...

ママの身体  
もっと...もっと

はっ...

そりやおかしくも  
なるよ.....





ククク

はあ  
はあ

ああ  
ああ

あ  
あ

はあ  
はあ

ぐちゃ

ぐちゃ  
ぐちゃ

クク

クク

ああ  
ああ

クク

クク

クク

クク

クク

クク

クク

クク

クク



まさかここまで  
効果があるとは…

完全に自業自得  
なんだけど…

はー

と、とんでもない  
目にあつた…

はー



スッキリした  
顔して…

そりゃあそこまでに  
好き勝手すれば  
当然かね…



……



いやいやここまで  
我慢させた事を恥じる  
べきだろ…

全く私は…



もっと正直に  
向き合つて  
いかないと…

これからは



……



でも今日のこと  
偽薬による実験だった  
って言いたくない…

ちよっと  
怒られたけど  
仲直りしました

## 魔女の烙印 — 前日譚 —

私の名前はリコ。商店お抱えの魔法師として働いている。ある日店主とその妻から相談を受けた。

「後継ぎの産むために協力して欲しい。」

夫婦である以上営みは当然であろう。だがかつて想いを寄せていた相手からのその言葉は、少なからず私の心に影を落とした。

（私はまだ諦められていないのか……）

我ながら未練がましいと思う。だからこそ、この思いを断つためにも、この夫妻の問題に向き合わなければならぬと思った。

話を聞くとどうやら店主ウエルの妻ハンナは子供ができにくい体質のようだ。私の専門は人体へ作用する精錬物の生成とその調合。それを利用すれば、おそらく子供を作るための補助をすることは可能だろう。

ただ後継として男子を望む夫妻の希望に応えることは難しい。妊娠中の投薬は母体と胎児への負担が大きい。普通の人間の肉体は魔法師と違い薬物への耐性は高くないからだ。

「男か女か。そこは運に頼るしかないだろうね。」

それを了承した夫妻と共に、私は妊娠するまでの手伝いを行った。時間もかかり大変だったが、無事に懐妊。しかし生まれた子は女だった。

ウエルは手伝いの継続を望んだが、これ以上の投薬は母体はもちろん、最悪子供にも何かしらの影響を及ぼすかもしれない。だがハンナも夫が望むならと手伝いの継続を希望している。私にとってそう易々と決断できることではなかった。

この女に恨みはない。恨みこそあれば、どうなってもいいと割り切れるのだろう……。この女は夫のためならばこんな決断も迷わずできてしまう。ウエルに対する想いは本物だ。だからこそ彼女はウエルにふさわしいし、今後二人には幸せでいて欲しいと思う。手段はないか、安全で確実な……。一つだけある。

「私の体を使うことだ。」

私は提案をした。私が産むと。そうすれば一度で確実に男を生むことができる。ウエルの血も引いた正当な後継だ。良くも悪くも商人気質なウエルにとっては、考えるまでもないことだろう。妻の安全と後継の息子、両方を得られるのだ。

問題はハンナだ。愛する夫が別の女を抱くことを許せるのか？果たしてそうして生まれた子供を、実の息子として愛することができるのか？

この提案について話し合った二人から、私も一つの提案をされた。

「記憶を消すことができないだろうか？」

なるほど、その手があったか。記憶を改竄すれば、二人と子供は幸せに暮らすことができるだろう。私もこんな業を二人に背負わせるのは申し訳ないとは思っていた。背負うのは私だけでいい。そう、この提案は私のエゴだ。

私は最後に「愛した男に抱かれない」のだ。



悪かったね  
ウエル...

こんな方法  
代理出産しか  
なくて...

リコの謝ること  
じゃないよ

君は十分  
手を尽くして  
くれた...



妻が娘を  
産めたのは君の  
お陰だ

それにこれ以上の  
出産が危険なもの  
事実だろうか？

それでも  
後継として

男子を諦めきれ  
なかった...

これは  
僕の罪だ

違う...



これは私の罪

本当はこの罪を  
背負っていくべき  
なんだろうけど...

この人を諦めきれ  
なかった私の...

記憶を消して  
ハンナとの子として  
育てるという約束だからね

それに僕は相手が  
リコで良かったと  
思ってるよ

そして  
罰というものは

僕は...

罪人に  
与えられる



昔の話…だけどね



リコの事が好きだったんだ…



これで終わりにしようと思った

この気持ちを…

昔ってのは余計かな

今も家族としてそう思ってるよ

ハンナだってそうだよ…だから今回の事も…

彼らの願いにかこつけて…



そう…罰というものは罪人に与えられ

その身に刻み込まれる

# 魔女の烙印



あれから十数年

逃げ出すように  
街を離れ

また  
あの時の夢…

んっ…

んん…

そうか…

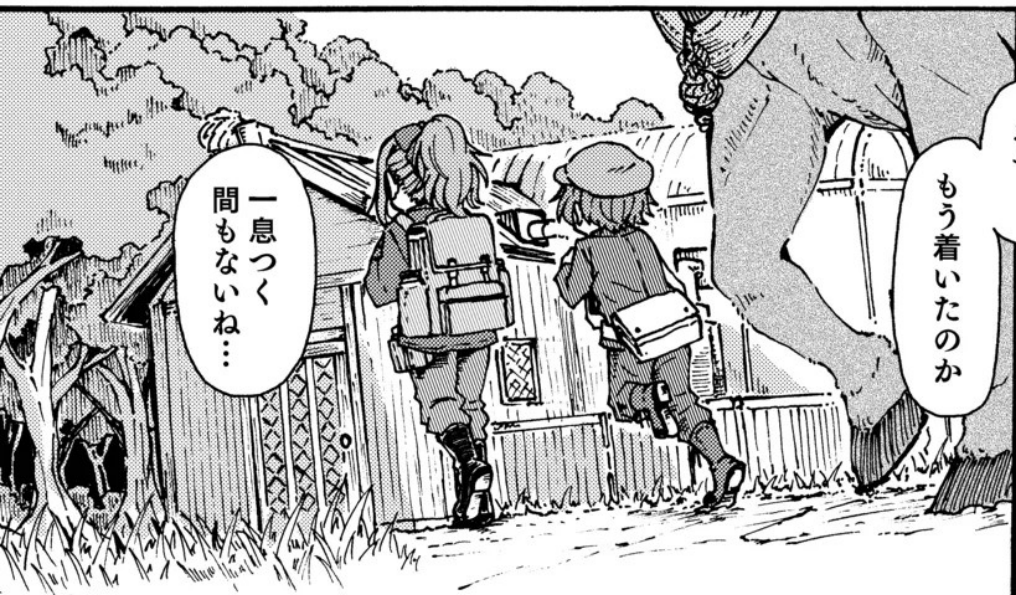
今日はあの子達が  
来る日か…



罪は私を  
逃すつもりは  
ないらしい

罰は形を変え

私を苛み  
続けている



一息つく  
間もないね…

もう着いたのか



おや…

：以上のお薬と  
そろそろ流行り病の  
時期なので

追加でそちらの  
治療薬の方も  
お願いします

わかった

ついでにちょっと  
提案なんですけど

最近街の方では  
健康志向が  
高まってまして

毎日服用して  
健康になる薬とかって  
作れたりしません？

毎日よく食べよく寝りゃ  
それが一番の薬だよ

じゃあなんか健康になった  
気分になれそうなモノ  
安く作れませんか？

最悪それっぽい  
味の水とかでも  
いいですけど

大事なのは  
魔女様のお墨付き  
ですから

あんたね…

あんまり阿漕な事  
考えるんじゃないよ

ウエルの娘  
ドロシー・  
チャップマン

だってー魔女様のお薬  
人気なんですけど

ここめっちゃ  
遠くて仕入れ  
大変ですし…

利益出ないん  
ですもん



じゃあ他で  
いっばい稼ぐ  
しかないですねー

そうでした



生憎ここが  
気に入っていてね

それでもいいって  
条件だっただろ？



またウチで  
働いてくれたらなあ

……



おや、もう  
行くのかい？

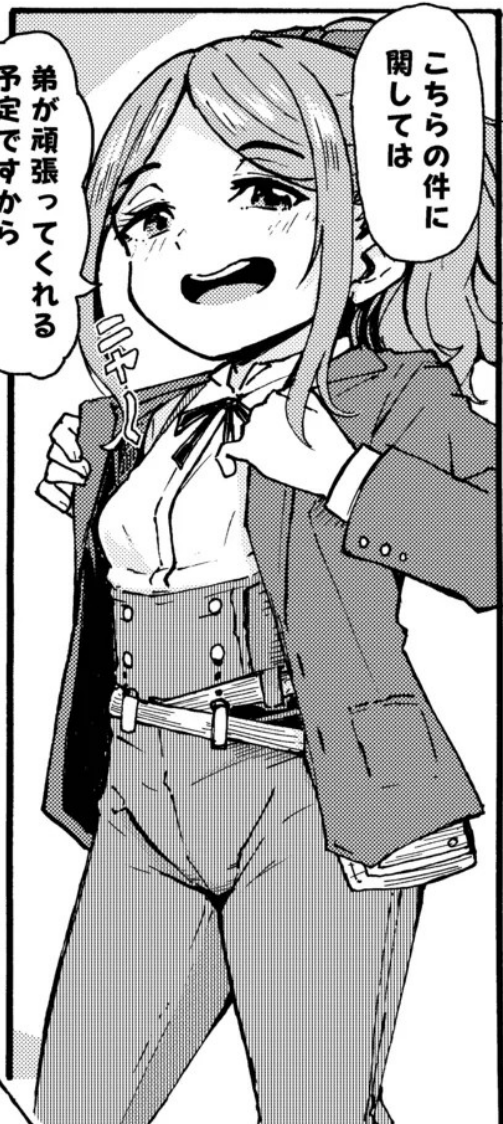
はい

戻るついでに  
いくつか商談も  
ありますので……

それに



ウェルの息子  
エドワード・  
チャップマン



こちらの件に  
関しては

弟が頑張ってくれる  
予定ですから

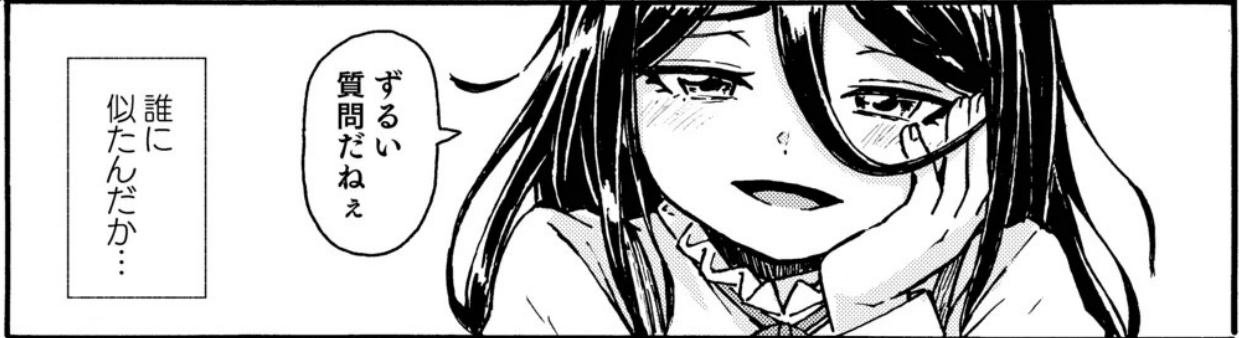
ね、エディ？

えっ

が、頑張るって  
何を……!?

ビク  
ビク







前回は話しただろ？



どうしてですか



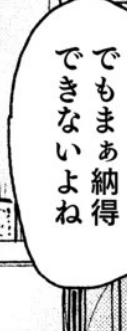
でもあなたの気持ちには応えられない

気持ちはわかった…



狭くて卑怯で…

だから話すよちゃんね



でもまあ納得できないよね

年齢だとか

周りが認めないだとか



そうしてまた…

っ！

結局私はあの頃のまま何も変わってない

これを話して何になるのか…



私は罪を重ねる

…はい

－ 奥付 －

発行：かたゆでたまご  
(代表：ハードボイルドよし子)

発行日  
2025/3/15

著者  
ハードボイルドよし子  
HP： <https://katayudeegg.com/>  
(Mail： [katayude445boil@gmail.com](mailto:katayude445boil@gmail.com))

本誌の無断転載、複製は禁止します